



久しぶりに子供たちを連れて大分県日田市にある天ヶ瀬温泉へ行ってきました。天ヶ瀬温泉は別府、由布院と並ぶ豊後温泉のひとつです。2020年7月の九州豪雨で玖珠川の氾濫により甚大な被害を受けました。14軒あった旅館のうち8軒が浸水、温泉街のシンボルである新天瀬橋が流出するなど壊滅的な被害を受けたことで知られています。

今回、行ってきたのは“山荘天水”という旅館です。1995年、その土地や濁流、そして近くある桜滝、湧き出る水の豊かさに創業者が魅せられて約1万坪の敷地を開拓し、2年半という長い年月をかけ作り上げたそうです。私もこの地の雰囲気魅せられたひとりで、この宿に泊まったのはすでに7回目となりました。私はここ以外の旅館をリピートしたことはないの私にとって特別な旅館だということです。もともと私より子供の方が気に入っており、去年の3月に卒業祝いで連れていく予定でしたが子供の引っ越し等でバタバタしており行けずにいました。今年に入って「お父さん！天水に連れて行ってくれる約束いつ守ってくれるの？お部屋にある露天風呂にゆっくり浸かった後にヤマメを食べたい！」と大人のような口調で言ってきたので、その可愛さに少し料金的に贅沢にはなりますが連れていく約束をすぐにしました。

お部屋はいろいろなタイプがあり、私たちが泊まった部屋は露天風呂が付いている囲炉裏がある和室で部屋からはゆっくり流れる川が見えます。部屋の外には軒下に椅子が置かれており、露天風呂に入った体を椅子に座って冷ましながらビールを飲むというなんとも贅沢な時間を過ごすことができました。私はひとつのこと良いと思うと何回も繰り返す癖があり、この1泊2日の間に約10回繰り返しました。おかげで手がふやけてしまい翌日まで手の皮がいつもと違いました。

料理も豊後牛や地元で採れた野菜、川で採れたヤマメなどの新鮮な食材を楽しむことができ、食でもとても満足できます。この旅館に初めて行ったのは10年前で子供が魚を好んで食べるようになったのはこちらの料理を食べてからです。

是非、旅館の行き先を探している方はこちらを選択肢に入れてみてはいかがでしょうか。

